

安倍元総理の真後ろに居たカメラマンは、山上が移動し始めたとほぼ同時に撮影場所を変えます。そして、一発目の発射直前に撮影をやめて、ゼブラゾーンから遠ざかろうとします。大きな爆発音に敏感に伏せたのは、このカメラマンと事件動画を配信した人物だけでした。その他の人々は、何が爆発したのだろうと目を音源の方に向けようとしていました。このカメラマンは山上の為に元総理の真後ろのスペースを空けたのかのように見えます。そもそも記録に残すカメラのアングルとしては、ふさわしい立ち位置ではないように思われます。

動画の URL: <https://vimeo.com/728521636>



カメラマンは、安倍元総理の真後ろの位置で撮影。山上の移動とほぼ同時に此の場を離れる



安倍元総理の真後ろは、がら空き状態。カメラの焦点が西大寺駅の階段付近に向いている様に見えます



山上銃の1発目の発射の直前にカメラマンは撮影を中断。



1発目の爆音が炸裂。前方には行動に疑問の残る自転車男性と台車の男性が見えます。



カメラマンは身を屈める。第一報を動画配信した自民県連職員以外の周囲の人々は反応していない。



他の人々は、何が爆発したのか？と振り返る直前、カメラマンは、既に前方に伏せている